

みちのく
漁船かわら版



第 2 5 号
平成29年10月

声かけで つなげる絆 無事故の輪

今日も一日安全操業

家族の笑顔思い出し



漁船セーフティラリー
みちのく2017 実施中！



145団体が参加！
みんなで目指そう無事故無違反

第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1
(代表) 022-363-0111
(直通) 022-365-9609



漁船かわら版

検索

みちのく漁船かわら版URL>>> <http://www.kaiho.mlit.go.jp/02kanku/kawaraban/index.html>

漁船セーフティラリー2017

	参加団体	無事故団体数 (H29.1~9)
青森県	50	48
岩手県	27	23
宮城県	34	31
秋田県	22	21
山形県	8	6
福島県	4	未参加 (H29.10より参加)
計	145	129

10月1日から12月31日までにおよぶ『漁船セーフティラリー2017』が始まりました。今年度からは福島県漁業協同組合も参加しており、145の団体が参加します。

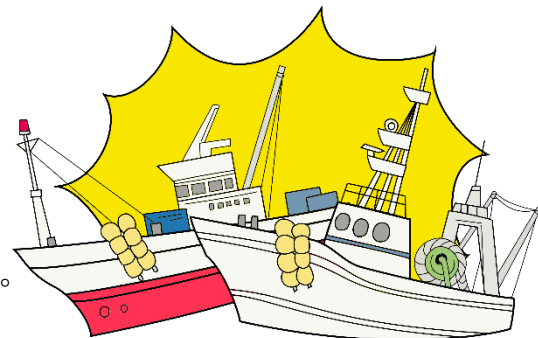
東北地方における漁船の船舶事故は全体の4割以上、人身事故は全体の3割を占める状況にあり、原因は見張り不十分や不注意といった人的要因が大半です。

今年も、お互いに声をかけ合って、無事故無違反を達成できるようにしましょう！

ながら操船はキケン！ しっかりとした見張りを

先月、漁船と貨物船による衝突事故が発生しました。漁船の船長が魚群探知機の操作に気を取られ、貨物船の接近に気づくことなく衝突したもので、原因は見張り不十分です。このような、「作業しながら」「スマホを見ながら」といった『ながら操船』による事故が増えてきています。

10月からは漁船セーフティラリーもスタートしています。無事故無違反を達成するためにも、お互いの安全意識を高めていきましょう！



- ◎操業中及び作業中であっても見張りを徹底しましょう！
- ◎自動操舵中であっても見張りを徹底しましょう！
- ◎衝突回避動作は早目に行いましょう！
- ◎簡易型AIS等を有効活用しましょう！



H29 東北地方 漁船海難発生状況（9月末現在）

青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
10隻	8隻	4隻	1隻	5隻	2隻

死者・行方不明者数：9人